

- 宇宙技術戦略については、関係省庁・機関が今後の予算要求、執行において本戦略を参照していくことを念頭に、ローリング*を通じ、個別技術分野に係る国内の英知を結集し、戦略的議論を深めていく。
*) 継続的に最新動向等を踏まえた改訂を行う。

【参考】「宇宙技術戦略」（令和6年3月28日宇宙政策委員会） 関連部分抜粋

（4）策定プロセスとローリングの在り方

欧米の宇宙開発機関や政府においては、地域・国全体で一貫した産業基盤支援を実施するため、産学官のステークホルダーを巻き込み、先端・基盤技術開発から商業化に至るまで、技術戦略・ロードマップを策定し、ローリングを行っている。

ローリングを行うに当たっては、こうした事例も参考にしながら、個別技術分野に係る国内の英知を結集し、本文書をベースに戦略的議論を深めていく。例えば、毎年度、ローリングの重点テーマを検討・決定し、世界の技術開発トレンドやユーザーニーズについて調査分析を実施し、最新の調査と予算の状況等を踏まえたアップデートを実施していく。その際、文献調査の実施に加え、本文書について官民プラットフォームや業界・学術団体等の意見を聴取する。また、必要に応じて情報提供依頼（RFI）等も活用し、本文書のローリングを実施していく。

【参考】「宇宙基本計画工程表改訂に向けた重点事項」（令和6年5月31日宇宙開発戦略本部決定） 関連部分抜粋

④ 宇宙活動を支える総合的基盤の強化

「宇宙技術戦略」については、世界トレンドやユーザーニーズ、技術開発の実施状況等を踏まえた改訂（ローリング）を行う。

● ローリングの頻度

- 宇宙技術戦略については、毎年予算要求、執行において参照していくため、マイナーチェンジであってもローリングは毎年実施。

● ローリングのスケジュール（案）

9月13日	宇宙政策委員会にて「宇宙技術戦略」の年度内ローリングを指示
～12月	関係省庁・機関等への <u>ヒアリングを実施</u>
1月～2月	<u>各小委員会を開催</u> し、改訂版の宇宙技術戦略を議論
2月～3月	<u>基本政策部会・宇宙政策委員会を開催</u> し、改訂版の宇宙技術戦略を議論
～3月末	<u>改訂版の宇宙技術戦略を策定</u>